

令和5年8月28日

グループホーム庄の里運営推進会議報告書

- 構成員
- ・中町区長
 - ・津幡町福祉課)、津幡町地域包括支援センター
 - ・入居者ご家族
 - ・庄の里職員2名

1 グループホーム庄の里代表より

連日熱中症アラートが発令されている為外出は控えており1ヶ月ほど出ておりません。水分に気をつけてはいますが皆様ご高齢なのでまだしばらくは控える事になるかと思えます。

2 GH庄の里近況(最近2か月)

- ・入退居状況、職員状況
- ・事故報告等レジュメ参照

8月14日に転倒があり救急搬送になりましたが、熱発されており検査の結果コロナ感染陽性と分かりました。そこから広がりました。入居者1名入院、入居者4名陽性でした。そのまま重症化せず収束しました。ホームでは、今現在最後まで一緒にと過ごされている方がおられます。身体が動かなくなったら何をするかを常に考えるようにしています。

3 小学生向け認知症サポーター養成講座の報告

8月3日つばった子学童に声をかけ、82名中63名の子が来てくれました。スーパーマーケットやコンビニでの場面設定で認知症の方と出くわしたらどうすればいいかをクイズ形式で行いました。意外な反応もあり勉強になりました。キャラバンメイトの皆さんにも協力していただきました。それがきっかけで8月30日4名のお子さんと指導員の方がホームに来て、グループホームとはどういうところか、またご飯作りを通して認知症とはどんな病気かを知ってくれればと思います。包丁を持つ機会が少ない子がいたり、皿洗いなども経験してもらいたい。土日も利用し

活動できればと考えています。

4、その他

区長様より

小学生向け認知症サポーター講座は良かったと思います。町会としては限界があり、やり方を模索しています。町会運営はボランティアで成っている。今後は負担を減らし集会も減らしたい。転入者が多いが馴染めていない、町会に入らなくても良いと考えている人が多い。今後町会をどうすればいいか難しいと感じています。子供らへの講座は継続してもらいたい。未来の財産は、子供らへの教育かと思います。

津幡町より

町会の運営は大変です。住宅地にあるのを活かしているいろんな企画が分かったので良いなと思っております。

包括より

スタッフの教育がしっかりしていると家族様から聞いて良かったです。